



三次中央会報

ロータリークラブ

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

事務所/広島県三次市十日市東1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://morc.server-shared.com

例会場/広島県三次市十日市南1-10-1
三次グランドホテル
例会日/月曜日 12:30~13:30

会長/石田光雄
幹事/大井睦子

●2020~21年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは世界の扉を開く

●2020~2021年度 三次中央RCスローガン
出会いの扉を開き、新しい仲間と
ロータリーをとことん楽しもう

■本日のプログラム 会員卓話/会員増強委員会

武口純也君、野村明弘君、和田ひとみ君

■次回例会日時 2020年8月17日 12:30~

■次回プログラム ガバナー補佐事前訪問

■第1302回例会記録

●日時.....2020年7月27日(月)19:00~

●点鐘.....会長

●国歌「君が代」斉唱.....全員

●ソング「我らの生業」.....全員

■開会挨拶

石田会長

松下幸之助氏の講話から

皆さん こんにちは。いかがお過ごしでしょうか？
長い雨で体調管理も大変でしょうが、ロータリアン
にとって健康が一番です、十分注意してください。
本日は皆さんお待ちかねの夜間例会の予定でしたが、
控え目に行います。

現在は、不況といえばコロナ不況でしょう。過去
にも不況はいくつも訪れました。先人たちも何度となく
不況に打ち勝ってこられました。そのなかでも松下
幸之助さんの講話の中から紹介させていただきます。

「不況というものは、これまでも五年に一度とか十
年に一度とか、大きくは半世紀に一ぺんというよう
に、その時々々の社会情勢あるいは世界の情勢を背
景にして、何度か起こって来ています。その時、経
営者としての自覚にもとづいて、最大の努力をもって
勇敢に立ち向かい、最善の闘いを進めていくことに
尽きます。その勇猛心がなければ敗北してしまいま
す。不況というのは、大暴風雨に直面するようなも
のです。雨が降れば必ず濡れるから、傘をさせば
いいものの、傘をさしてもやっばりとぼちりがかか
る。今は大暴風雨である。大暴風雨にちよつとも濡
れんといくようなうまい方法はない。だから多少は濡
れていこうやないか。こう、腹をくらないとしかたが
ない。そうすると、ちよつとぐらい濡れても、ちよつ
とぐらい損をしても、『ああそうか、まあいいやないか』

という調子でいけますわな。そうすると、晩のおかずも、あん
まりまずくない、ふつうの味が
する。こういうことになります。
それが、そういうように腹をくく
らんことには、もうしやくにさわ
てしかたがない。見るもの聞く
ものみなしやくにさわる。こうな
ってまいりますから、なかなか
いい知恵が出ません。



そういうように度胸を据えて、そしてそういう観点
からみていくというようにやらないかん、ということ
を自分に言い聞かしているわけです。落ちついてよく考
えさえすれば、雨の強さ、風の強さに応じて、傘をさ
す方法もありますし、風よけをするような心がまえも
湧いてくるものだと思います。それは、このまま退避
することはできない、どうしてもこの暴風雨に向かっ
て進んでいかなければいけない、という決意をすれ
ば、そこに道というものはつくものだという事です。
いずれの時にも、身を切られるような思いに悩みつ
つも勇気を鼓舞してやっていく。崩れそうになる自分
を自分で叱りつけて必死でがんばる。そうすればそ
こに知恵才覚というものが必ず浮かんでくるもので
す。」と。なにか心に響くものがあれば幸いです。

■幹事報告.....大井幹事

- 会報の訂正をお願いします。次週の例会は12:30から、会員増強委員会担当の会員卓話です。
- 奥田元栄・小由女美術館より片岡鶴太郎展の案内が来ています。
- 30周年の慰労会を28日19:00より三次グランドホテルにて行います。出席予定の方はお忘れなく。
- 8月3日19:00より三次グランドホテルにて第2回理事役員会を行います。欠席の方はお早めにお知らせください。

■出席報告.....野村委員長

- 第1300回

会員数	38名	Make-up	0名
欠席	5名	出席合計	35名
定額者のうち健康保険	1名	出席率	89.19%

- Make-up...
- 第1302回 本日の出席は38名中32名です。

■SAA.....中島清祐SAA

- 会員ニコニコBOXご出宝

石田君 本日夜間例会、親睦委員さんお世話になります。(欠)

平田君 老妻の誕生日に立派な生花を賜り、感謝の念でいっぱいです。(欠)

「夜間例会お世話になります。」

上田君、小根森君、井上幸三君、和田君、
瀧本君、中島清祐君

ニコニコBOX本日出宝額 14,000円

お酒にまつわることわざ

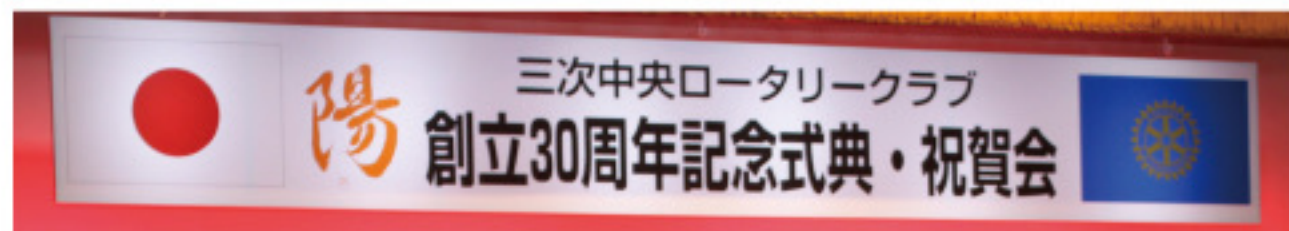
- 「酒は百薬の長」.....適量の酒はどんな良薬よりも効果がある。
- 「酒は飲むとも飲まるな」.....酒は適度に飲むのはよいが、飲みすぎて理性を失うような飲み方をしてはいけないということ。
- 「酒に別腸有り」.....酒量の多少は身体の大小には関係しないことをいう。
- 「手酌貧乏」.....手酌とは自分で酒をつぐこと。人から酌をしてもらわずに手酌で飲むのは、いかにも貧乏くさい。

寄稿：平田会員



■プログラム《夜間例会》.....親睦委員会

先日行われた30周年の記念式典と祝賀会のビデオの鑑賞です。 大前治夫親睦委員長



例年なら、今頃は夏休みの予定で心うきうきの毎日なのですが……。楽しかった(?) 夏休みの宿題の思い出を拾ってみました。

***石田会長**

小学校の中学年ぐらいかなあ～、A4ぐらいの画用紙に茶色のプラスチックの小さいのを集めてクワガタを貼った!我ながらえ～のが出来た!ところが普段の図工のよりいいのが出来たもんだから、友だちに『親にてつどーてもろうたんジャロ!』と言われ、いじめられた。深く傷ついた思い出。「うん?その作品?もうありあ～せん!」 それと、毎日天気と気温を書く宿題があった、夏休みの初めに8月31日まで全部書いた!

***中西会員**

小学校は親の勤務の都合で4回の転校をした。何をしたかはあまり覚えてないけど、自分の子ども(3男1女)の宿題の事は憶えている。まあ、みんな休みの終わりギリギリに慌ててやったような気がするけど、3男の夏休みの宿題工作でお化けを作ったのが一番記憶に残ってる。風船に新聞紙を貼付け、最後に和紙をきれいに貼り、そこに筆で顔を書いた。そんなにこわ～いという顔ではなかったと思うけど、乾いたあと空気を抜いて、中に電気を入れると、なぜか、怖～いお婆けになった! 市内の夏休み工作コンクールで賞をもらったのがいい思い出。

中西さんご家族▶



***武口会員**

中学校時代の夏休み英語の宿題、書き写しがありました。普通だと一行に一行ですが、自分は2行に一行書きました。早めにノートがいっぱいになったことは……申すまでもありません。

息子の(現在高1)小中学校の夏休みの宿題の総仕上げは、私の実家への合宿で幕を閉じます。忘れられない年があります。絵の宿題で、息子ではなく父が仕上げました。それが、コンクールで銀賞!ここで銀賞を喜んではいけません。金賞は小学生が描いたもの、それより遥かに年季の入った父の描いた絵が銀賞、この事実をナント理解したらいいのでしょうか?!

武口会員の次男さん小学3年頃▶

